

神奈川・寒川町議選

現有2議席を確保

神奈川県寒川町議選（定数18、立候補21人）が9日投票され、日本共産党の山田政博（60）、青木博（61）以上現2の両氏が当選し、現有2議席を確保しました。

両氏は町議選で、約20億



円の財政調整基金や見通しの立たない新幹線新駅整備のために積み立てている約7億7千万円を、町民が物価高騰に苦しむ今こそ活用すべきだと訴え。▽学校給食は無料をめざし、まずは半額に▽国民健康保険料・介護保険料の引き下げ▽下水道料金の値上げストップを提案していました。町民からは政策への期待と、「子育て支援をがんばって」「移動手段がなくて困る」など幅広い世代が多くの要望を寄せました。

当選を受け、山田氏は「寄せられた要望実現に向け、期待に応えられるよう4期目もがんばる」、青木氏は「三つの政策を何としても実現したい。3期目も全力で取り組む」と話しています。10日、駅頭での報告では「良かったね」「がんばって」など激励の声がかかりました。

当選を喜ぶ山田氏

（中央左）、青木氏（同

右）と支持者119日、

神奈川県寒川町